

流行状況と公表の時間の乖離

— 第5週の時点で見ているのは第3週の情報 —

県平均 新潟市 新発田 新津 巻 三条

第1週	0.2	0.38	0.6	0.29	0.13	
第2週	0.73	2.38	1.6	0.86	0.25	
第3週	3.71	13.75	6.4	3.71	1.86	
第5週	15.4	37.81	<u>20.2</u>	7.22	<u>20.14</u>	16.63

(平成16年度厚生労働科学研究 浅見班 郡山より)

ここ2～3日の状況

- ・ 医療機関受診状況

インフルエンザ様患者が急に増えていないか？

⇒ 医師会に確認

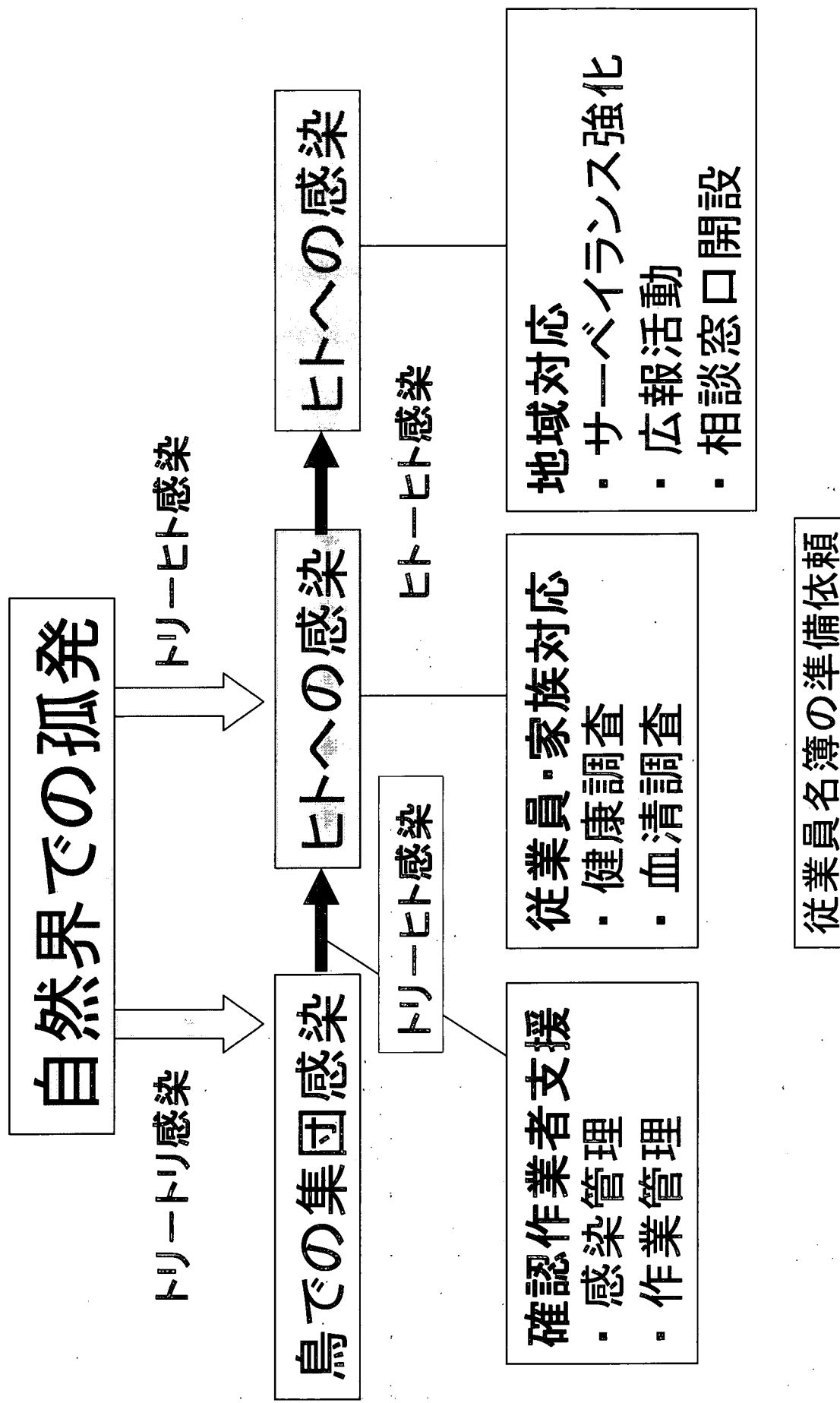
⇒ 定点医療機関に確認

- ・ 学校欠席者数の変化

学校欠席者が急に増えていないか？

⇒ 教育委員会に確認

2-1-2) 保健所内の体制構築(1)



2-1-2 保健所内の体制構築(2)

総合調整班

	防疫従事者支援	従業員・家族対応	地域対応
疫学調査	<ul style="list-style-type: none"> 作業終了後のフォロー 	<ul style="list-style-type: none"> 健康調査 血清調査 	<ul style="list-style-type: none"> トレーシング (従業員、出入り業者) サーベイランス
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> 感染対策 (感染防護、除染、タミフル投与) 作業管理 		<ul style="list-style-type: none"> 住民相談対応
指導	<ul style="list-style-type: none"> 作業手順の医学的説明 		<ul style="list-style-type: none"> 通行規制区域の感染管理

2-2-1) 従業員名簿の提出依頼準備

従業員No	名前	関係	予防接種	症状の有無	その他
1	○川×良	本人	○	なし	
	△子	妻	○	なし	
	×男	子供	○	なし	
2	×山○三	本人	○	..	
	×美	..	×	...	
	○子	
3				
				

場面B 鳥インフルエンザと確定

6月26日(日)

動物衛生研究所はトリのA型インフルエンザ
H5N2亜型抗体を確認し、県の農林部局に
報告した。

設問 3

保健所はどのように対応しますか？

- 3-1) まず、結果の何に着目するか
- 3-2) 今から作業を行う防疫従事者に対して
- 3-3) 養鶏場職員とその家族等に対して
- 3-4) 地域に対して

解答 3

以下を実施する

- 3-1) インフルエンザの毒性の強さ
- 3-2) 作業にあたっての感染管理
健康管理
- 3-3) 健康診断
血清抗体価の検査
- 3-4) 積極的サーベイランス
相談体制構築
地域拡大防止策

解説 3

「感染症だけが、伝搬予防することで
他者の疾病発生リスクを減少できる」

【ノート】

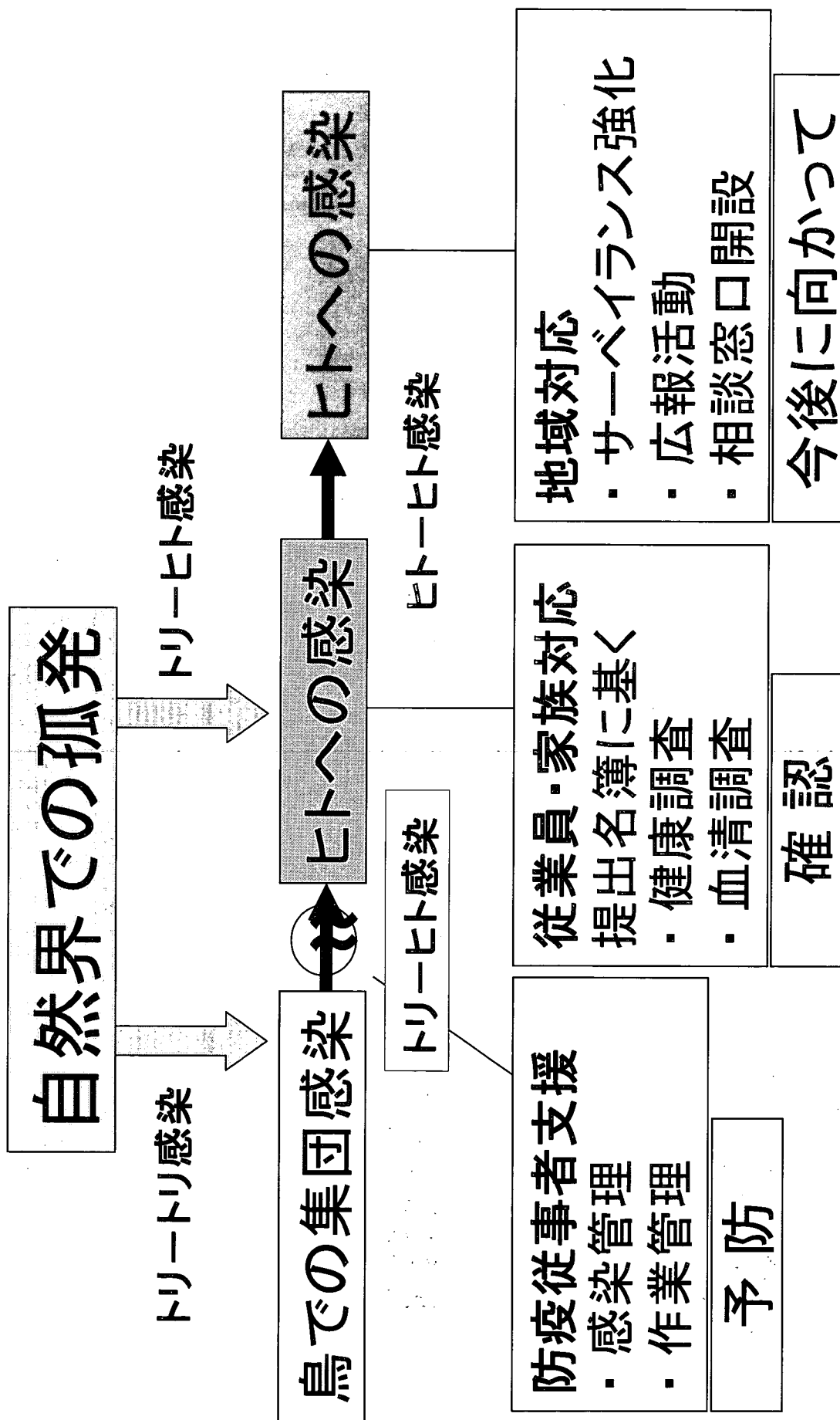
インフルエンザの再生産率

$$= \beta \times \kappa \times D$$

β : 1回の接触による感染率

κ : 病原体に時間当たり接触する人数

3) 確定後の保健所内の行動



3-1)防疫従事者に対する感染管理、作業管理

①ゾーニング

②感染防護

感染対策

- ・ Personal Protective Equipment
 - ・ 除染(脱衣、手洗い、うがい)
- ③ 抗ウイルス薬投与

①

②

③

④

作業管理

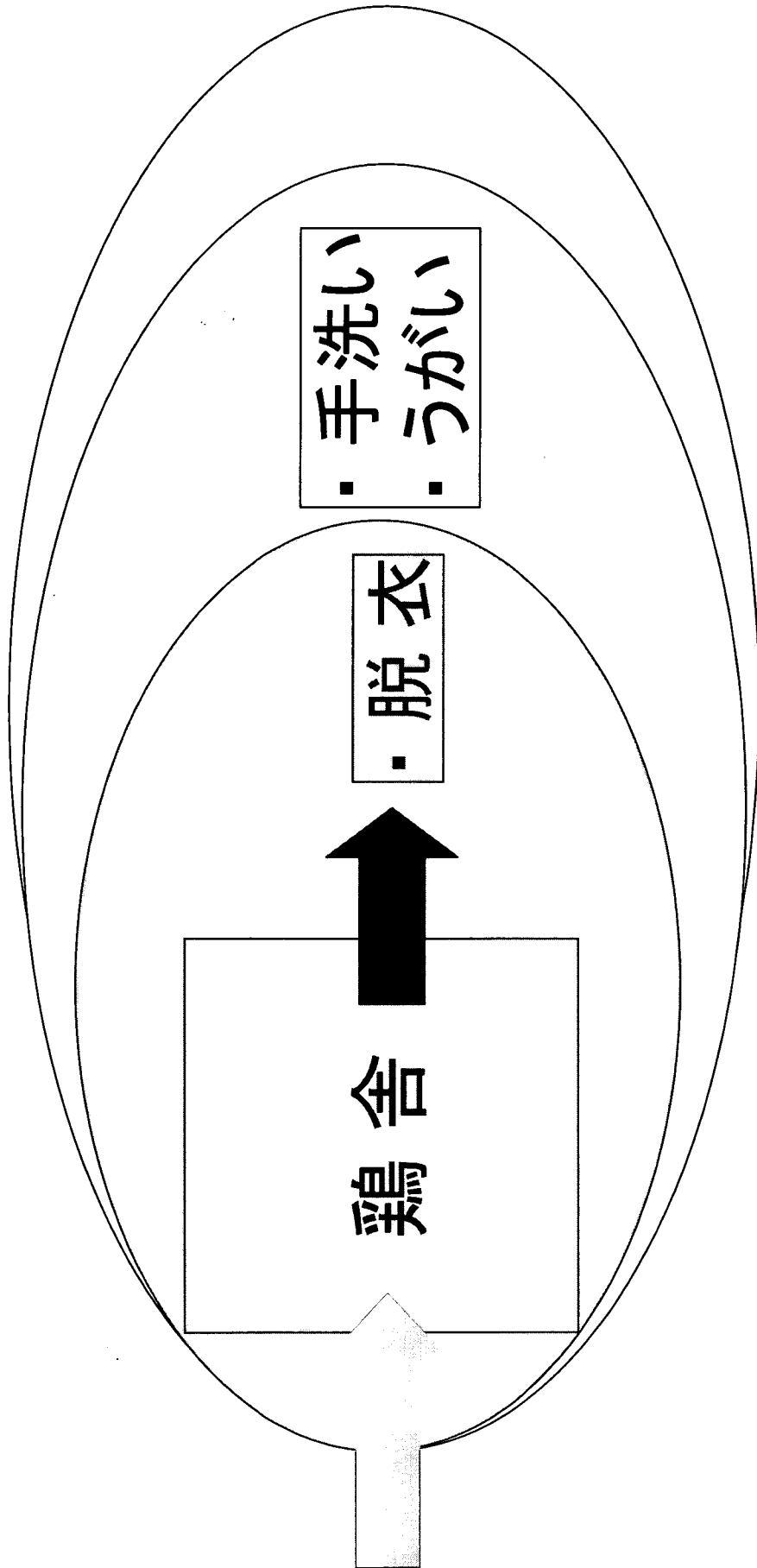
作業開始前の健康状況把握

作業中の体調管理

作業後の健康確認

環境管理

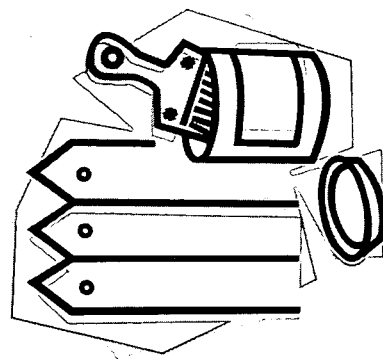
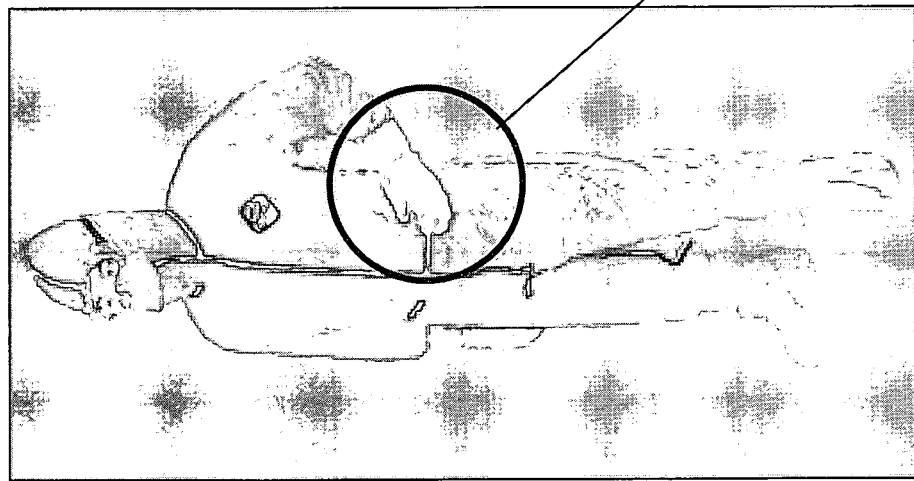
① ズーミング



② Personal Protective Equipment

鳥インフルエンザウイルスを

- ・ 吸い込まない
- ・ 皮膚に付かない
- ・ 隙間がないように
- ・ 付いてもすぐに棄てられる



二重にすると良い

PPEの装着の順番

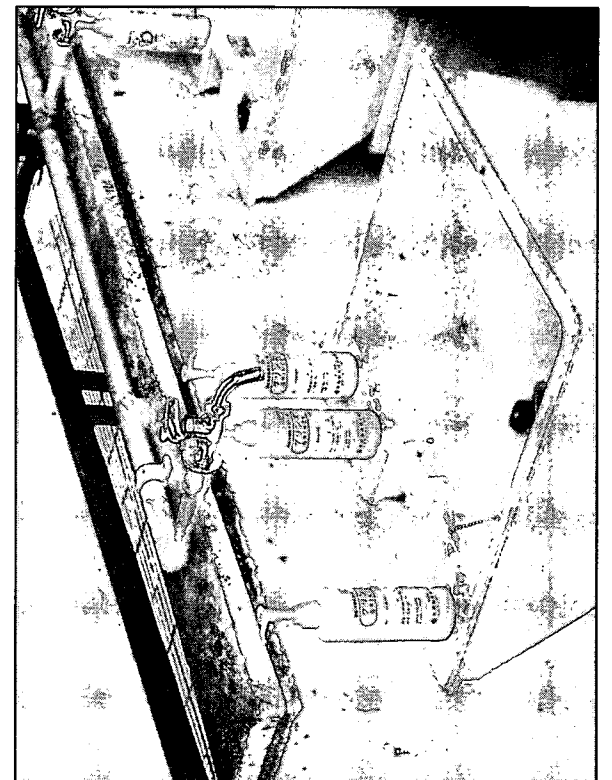
1. 服を着装
2. シューズカバーを着装
3. シューズカバーの開口部をテープで閉鎖
4. マスク、ゴーグルを着装
5. ゴム手袋を着装し、手首の返縁をテープで固定
6. 手袋の上に2枚目のゴム手袋を着装

PPE の脱衣の順番

着るとき < 脱ぐとき

1. シュューズカバーのテープをとる
2. ゴム手袋を脱ぐ(1枚目の手袋のテープもとる)
3. ゴーグル、マスクをとる
4. PPE を上から脱ぐ
5. 下を脱ぐ際にシュューズカバーとともに脱ぐ
6. 1枚目の手袋を脱ぐ

② 手洗い



③ 抗ウイルス薬投与

- ・ どんなときに
- ・ 誰に
- ・ いつから
- ・ どれくらいの量を
- ・ いつまで

強毒性で
あるとき「のみ」

作業管理

☆太ワクの中のみ記入してください。

年月日 平成 年 月 日

氏名	ふりがな	診察前の体温		度	分
	男 女	生年 月日	明・大 昭・平	年	月 日 生 (満 歳)
所 属		電話()			
住 所		電話()			
血 圧	～ mgHg				

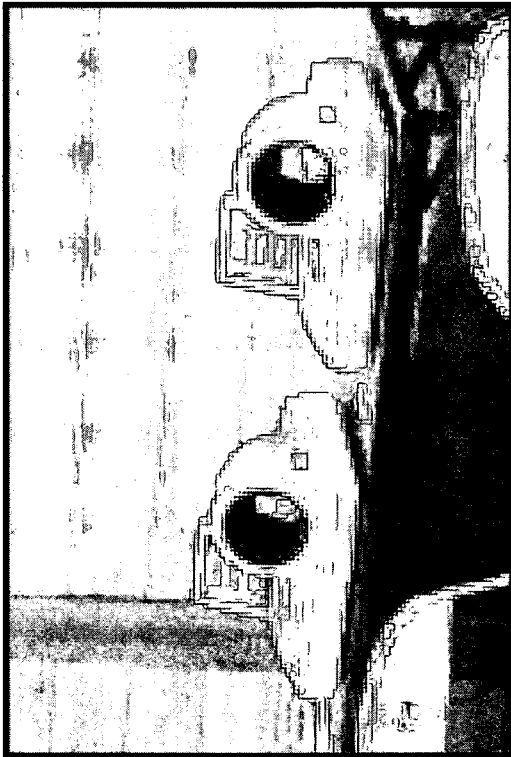
質問事項(当てはまる項目を○で囲んでください)	回	答
鳥インフルエンザについての説明文(裏面)を読みましたか	は	い い
1週間以内にインフルエンザに罹患しましたか	は	い い
1週間以内に家族でインフルエンザに罹患した人がいますか	は	い い
インフルエンザの予防接種を受けたことがありますか	は	い い
①受けたことがある方は、いつ受けましたか？ 接種日(年 月 日)		
現在、何か病状にかかっていますか 病名()	は	い い
治療(投薬など)を受けていますか	は	い い
心臓病、腎臓病、肝臓病、高血圧、血液疾患などの慢性疾患にかかったことがありますか 病名()	は	い い
薬物アレルギーがありますか	は	い い
免疫不全と診断されたことがありますか	は	い い
喘息がありますか	は	い い
今日体に具合の悪いところがありますか あれば、その症状を書いてください ()	は	い い

その他健康状態のこと、伝えておきたいことがあれば、具体的に書いてください。	
タミフルの予防内服を希望しますか (希望する・見合わせる)	被投薬者のサイン

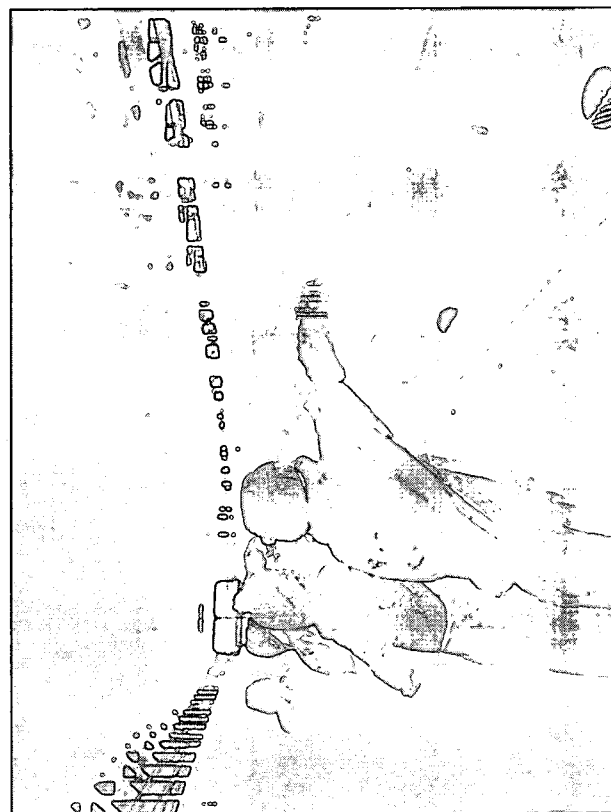
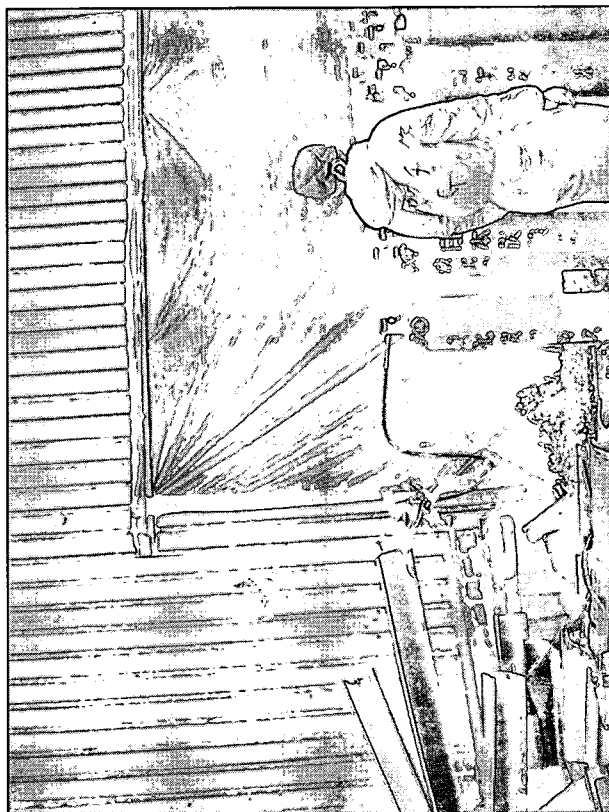
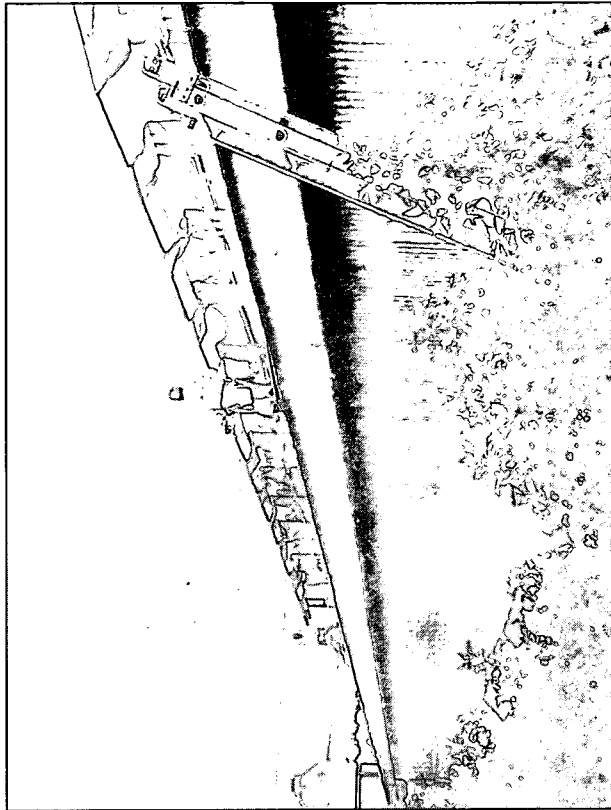
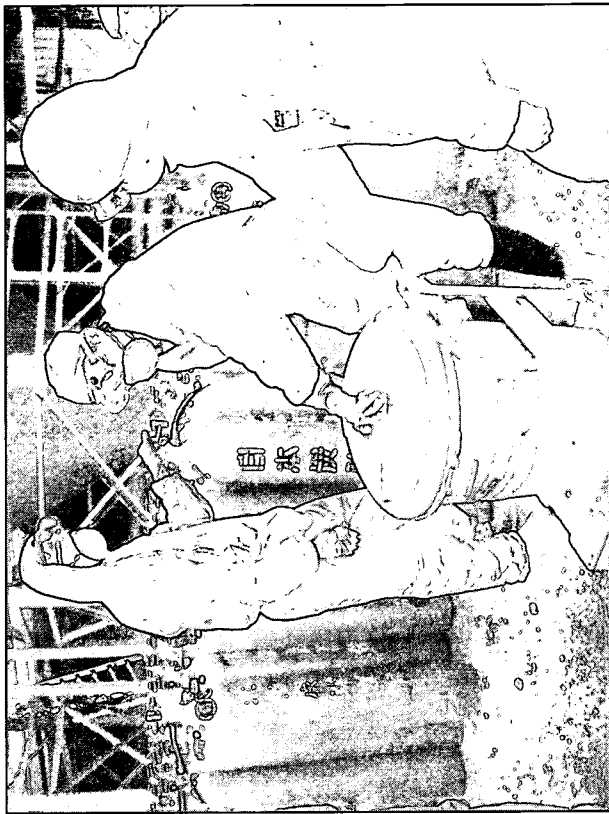
【医師記入欄】

防疫作業従事 適 否 (理由: _____)

医師名: _____



交代制



3-2) 養鶏場職員とその家族に対する
健康調査と血清抗体価の調査

3-3) 積極的サーベイランス、
相談窓口設置、地域拡大防止策実施